

各 位

会社名 株式会社 テレビ東京ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 石川 一郎
 (コード番号: 9413 東証プライム)
 問合せ先責任者 経営企画局長 大久保 直和
 (Tel. 03-3587-3061)
<https://www.txhd.co.jp>

2025年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日に公表しました2025年3月期 通期業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

1. 2025年3月期 通期業績予想の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	155,000	9,000	9,610	6,500	240.92
今回予想(B)	153,000	7,000	7,400	5,200	193.09
増減額(B)-(A)	△2,000	△2,000	△2,210	△1,300	-
増減率(%)	△1.3	△22.2	△23.0	△20.0	-
(参考)前期実績 (2024年3月期)	148,587	8,836	9,599	6,736	248.44

2. 業績予想修正の理由

当社は収益力の向上に向け、強みである「アニメ」「経済報道」の強化、また「独自 IP (知的財産)」の開発に努めております。2025年3月期は第2四半期(中間期)の連結売上高が4.0%増の737億8,100万円と過去最高を達成するなど業績は順調に推移しておりますが、下期の各事業の見通しを精査した結果、2024年5月15日に公表した通期業績予想を修正することにしました。

アニメ事業において、「NARUTO」「BORUTO」といった既存作品のビジネスについては堅調に推移している一方、新規作品については商品化やゲーム化の契約の遅れなどにより事業展開が後ずれしています。また将来の収益増に向けて新規作品への出資件数を増やしていることや人件費上昇による制作コスト増にも対応する中で費用が膨らんでいます。アニメ事業の売上高は着実に伸びているものの当初予想した前期比13.9%増の238億7,700万円には届かないと判断し、アニメ、配信ビジネス、イベントの3事業を合わせたライセンス事業の収益見通しを引き下げました。

一方、放送事業についてはパリオリンピック・パラリンピック開催に伴う制作費等の費用負担が重しとなるものの、タイム収入とスポット収入を合わせた放送収入は堅調に推移しており、ほぼ期初予想通りの収益を達成できる見込みです。

以上の状況を踏まえ、2025年3月期の連結売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想を下方修正します。

なお2025年3月期の配当につきましては 期初の配当予想から変更はありません。

以 上

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、経済活動の動向等により、大きく異なる可能性があります。